

黄金町バザール 2018 プロジェクトプラン応募要項

1. はじめに

『黄金町バザール』はこれまで、黄金町エリア全体に展開するアーティスト・イン・レジデンス事業の継続的な取り組みを背景に、アートとコミュニティの関係、そしてアジアとの交流を主なテーマとするアートフェスティバルとして開催してきました。

もともと「バザール」とは、中東地域の交流地点に生まれた市場を指します。そこでは地域の特産品や手工芸品が売買され、知識・文化の交流地となっていました。はじめは都市の門前で展開されていたものが次第に拡大し、門前から道へ、道から交差点へ、そして広場を含めた地域へと発展していきました。

2008年に開催した第一回『黄金町バザール』は、「嘘のような本当の市場」を目指し、アートのみならず、音楽や食も含めたプログラムをまちなかに点在させることによって、かつては無数の小さな違法風俗店が立ち並んでいた地域のイメージを刷新するきっかけをつくりました。

2. 開催概要

タイトル	黄金町バザール 2018 -フライング・スーパーマーケット
会期	2018年9月21日(金)～10月28日(日)
休場日	月曜日(月曜祝の場合は翌火曜)
場所	京急線「日ノ出町駅」から「黄金町駅」間の高架下スタジオ、周辺のスタジオ、既存の店舗、屋外空地、他
主催	認定NPO法人黄金町エリアマネジメントセンター、初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会

3. テーマ「フライング・スーパーマーケット」について

今年、黄金町エリアマネジメントセンターは創立から10年、黄金町バザールは第11回を迎えます。サブタイトルの「フライング・スーパーマーケット」は、従来の〈マーケット (market)〉を〈超える (super)〉ものとして誕生した〈スーパーマーケット (super market)〉になぞらえ、2008年の第1回黄金町バザールが目指した「嘘のような本当の市場」をバージョンアップし再スタートを切ります。

今回の黄金町バザールは、会場を、これまで展開してきた元違法風俗店舗や高架下スタジオだけではなく、日ノ出町駅～黄金町駅間の高架下沿いという線上を超えて、屋外空地や壁面、店舗、ウィンドウ・ギャラリー

ーといったまちの隙間や、黄金町エリア周辺のコミュニティへも展開していきます。

一般的には画一的なイメージのあるスーパーマーケットが、地域ごとに少しずつ商品のラインアップやレイアウトを変えて人々の生活や文化の中に浸透していくように、「黄金町バザール 2018」もこのテーマを通して、既存の「まち」としてのボーダーを飛び超え、多様な人々や知識が行き交い、多様な価値によって互いを触発する場となることを目指します。

4. 募集内容

(上記のテーマに基づき)2018 年の開催にむけて、プロジェクトのプランを募集します。特にジャンルの指定はありませんが、主催者が提供する施設が有効に活用された、会期中を通じて公開可能なプロジェクトであることが応募条件となります。なお、提出するプランは未発表でオリジナルのものに限ります。

5. 事業期間（募集・制作・展示・撤収スケジュール）

【募集期間】2018年4月6日(金)～5月6日(日)

【制作期間】2018年7月以降の2ヶ月程度 ※プラン内容と会場準備状況により調整可能

【展示期間】2018年9月21日(金)～10月28日(日)

【撤収期間】2018年10月29日(月)～11月11日(日)

6. 採択件数

5件 ※審査の結果によっては、実際の採択件数が予定以上、または以下の場合もあります。

7. 応募条件

- ◆制作に関わる全てをアーティスト自身の責任で行うこと
- ◆制作の成果を作品として「黄金町バザール 2018」で必ず発表すること
- ◆制作・展示・撤収スケジュール（項目5）を厳守できること
- ◆主催者が企画するトーク、レクチャー、ワークショップ等のイベントに出演、参加すること

8. 展示会場について

今回は、会場を活かしたプランや、地域の店舗などのまちなかに広がるプランを募集します。
会場には下記7つのパターンがあります。

- A. 元違法風俗店舗（一戸当りの平均面積は約 20 m²の 2 階建）
- B. 高架下のスタジオ
- C. 高架下の空き地
- D. 川や橋
- E. 壁面
- F. ウィンドウ・ギャラリー
- G. 店舗（飲食店等）の一部

※審査の後希望された展示会場とは異なる会場を事務局から提案する場合があります。

※プランが審査を通過した後、事務局が所有者と交渉・調整を行います。応募者による候補会場への事前の
立入り調査・問合せ・交渉等は、所有者の方へのご迷惑となりますので固く禁じます。

※具体的な場所を明示しないプランでも構いません。

9. 主催者によるサポート

A. 制作・展示・撤収費用

提出プランに応じて、制作・展示・撤収等にかかる費用として、上限 80 万円までの助成を行います。提出された予算計画書を部分採用する場合があります。審査通過後、事務局と提出された作品プランをもとに、予算計画書の確認を行います。支払い方法は、協議のうえ決定します。

B. その他

展示会場使用料（光熱費含む）は事務局が負担します。

「黄金町バザール 2018」の参加企画として、主催者が広報を行います。

必要に応じてレジデンス施設を提供します。

10. 作品の著作権・販売について

作品の著作権や販売については、個別相談の上、主催者と参加アーティスト間で覚書を結びます。会期中に撮影した制作風景・展示風景や作品などの記録写真・映像の使用権は、主催者と参加アーティストの両者が保有します。

11. 応募方法

◆提出書類

A4 のポケットファイル 1 冊に以下の内容をまとめて提出してください。

1. 応募用紙（様式 1）
2. 企画提案書（様式 2-1, 2-2）
3. 収支予算書（様式 3）
4. ポートフォリオ（過去の作品写真や活動記録など）

※様式 1～3 はホチキス留めをせず、まとめてポケットファイルの 1 枚目に入れて下さい。

※現物の作品は受け付けません。

※映像作品の場合は 1 作品 5 分以内に編集した DVD を添付し、ディスクの表面に氏名を明記してください。

※1 名（1 グループ）につき提出できるプランは 1 件のみ。複数プランの提出は、応募資格を失うことになります。

◆提出期限

2018 年 5 月 6 日（日）必着 ※持参の場合は 19:00 まで

◆提出方法

郵送または黄金町エリアマネジメントセンター営業時間内（10:00～19:00）に事務局まで持参してください。

メールでの提出は受け付けません。提出期限最終日となる 5 月 6 日（日）は、郵送の場合同日必着、持参の場合 19:00 までの受付とします。

◆提出先

「黄金町バザール 2018」作品プラン募集係

住所：〒231-0066 横浜市中区日ノ出町 2-158 黄金町エリアマネジメントセンター

TEL：045-261-5467

◆その他

ポートフォリオの返却を希望する場合は、郵送料金を貼った返信封筒を同封してください。

ポートフォリオ以外の提出書類は返却致しません。当方で責任を持ってシュレッダー廃棄します。

◆選考委員

- ・山野真悟（黄金町バザールディレクター）
- ・水谷朋代、内海潤也（黄金町バザールキュレトリアルチーム）

◆審査の流れ

選考委員による書類審査の上、最大5件を選出します。審査結果は、2018年5月末に応募者にメールにて通知します。面接審査が必要だと判断された作品プランについては、選考期間中に個別に連絡を致します。

12. 説明会

本募集に関する説明会を下記の日時で実施します。参加を希望される場合、事前に申込をお願いします。説明会以外の個別のお問い合わせには応じられませんので、ご了承ください。

日時：2018年4月21日（土）14:00～15:30 ※途中退出可

場所：高架下スタジオ Site-D 集会場（横浜市中区黄金町1-2番地先）

内容：1. 今回のテーマ、開催概要、応募書類の説明、質疑

2. 候補となる展示場所（一部）の施設見学

申込方法：タイトルを「黄金町バザール2018説明会申込」とし、「①氏名②電話番号③メールアドレス

④参加希望人数」を明記の上、Eメールにてお申し込みください。

申込先：info@koganecho.net